

令和2年4月1日現在 人口 2,702人 男 1,330人 女 1,372人 世帯数 1,060戸

敬老祝寿会が開催されました

去る9月16日、令和2年度村檜町敬老祝寿会の式典が開かれました。

例年庄内地区の敬老祝寿会は、庄内地区自治会連合会の主催で行われていましたが、今年度は各自治会それぞれでお祝いすることになり、村檜町においては、ご長寿の皆さんをお祝いし、末永いご健康を願い、あわせてこれまでの町の発展にご尽力いただいたご功労、ご功績に感謝申し上げます会として開催しました。

式典に先立って、八柱神社で関係者の出席のもと、神事がおごそかに執り行われました。式典では、456名の対象者のうち、23名が出席され、新村卓会長から「いつまでもご壮健でお健やかに」として「これまで培った豊かな経験と知識で、末永くご指導いただきたい」とのお祝いのことばの後、来賓の安間浩西区長、鈴木啓嗣県議会議員、稲葉大輔市議会議員(代理)から温かいご祝辞をいただきました。また、式典の中で、「数字とグラフで見る村檜町」(裏面参照)が紹介されました。



出席された米寿の皆さん



対象者へのお祝いの品

NPO法人「むらちゃネット」区長賞受賞

代表 杉田 日出男さん
 事務局 488-0800

村檜で活動しているNPO法人の「むらちゃネット」さんが、このたび長年にわたって市民活動を展開していることから西区から表彰されました。

むらちゃネットさんは、平成18年に認可を受け、ガーデンパーク内に「お食事処むらちゃ」を開業したのが始まりです。

以後、臨海の耕作放棄地を整地し、コスモス、菜の花、ひまわりを植え、農地に彩りを添え「開花祭」を開催するほか、子どもたちを招いての芋掘り体験や田植え体



験などを実施してきました。また、案山子コンクールなどのアグリ体験事業を通じて、町外の市民との交流も一層広がりを見せています。

さらに、振込詐欺をなくそうとお巡りさん出演の「むらちゃ一座公演」などの福祉介助事業にも取り組むなど、会員の皆さんが幅広い活動を展開してきました。

こうした長年の多岐にわたる活動が高く評価され、栄えある区長賞を受賞したものです。おめでとうございます。



数字とグラフで見る村櫛町の人口

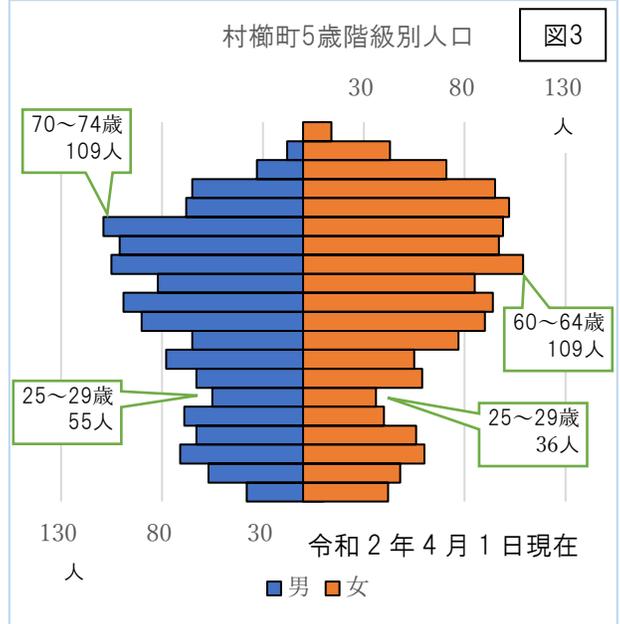
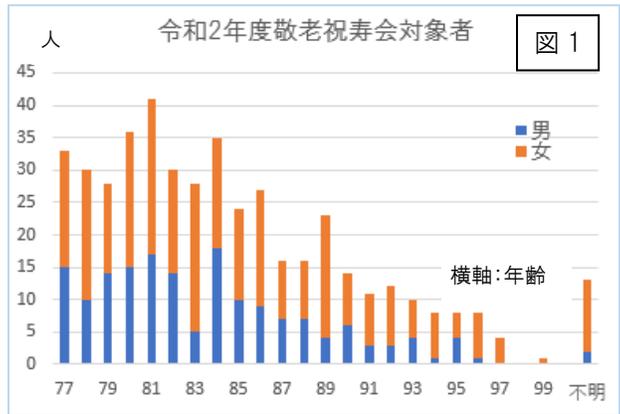
今年度の敬老祝寿会の77歳以上の対象者は、456人(男169人、女287人)、最高齢は99歳の方です。(図1参照)

現在の自治会の会員数は、838世帯2,463人で、近年人口がピークだった平成21年が、888世帯3,005人でしたから、この10年余で、50世帯542人減少したことになります。(図2参照)

また、同時に、小人数の世帯も増えました。平成21年と現在を比べると、1世帯当たりの人数が、3.4人から2.9人になっています。浜松市においても、1世帯当たりの人数は、2.6人から2.3人に減っていますから、全市的な傾向と言えそうです。

図3は、村櫛町の5歳階級別人口です。男では、70~74歳が、女では60~64歳がともに109人と、最も多い年代です。また、男女の25~29歳が少なくなっています。これは、学校を卒業後、就職などで町外に転出していることが推測されます。

このほか、村櫛町の平均年齢の推移や、庄内地区の町別人口推移などの資料も作成しましたので、関心をお持ちの方は、自治会事務所(村櫛会館)にお問い合わせください。



村櫛酒販売所 489-2821 田中 文廣さん

「いつまでも町民に愛される店がモットーです」と、配達から帰ったばかりの田中さんは笑顔いっぱい。

酒販売の規制緩和、コロナ禍での自粛ムードと、厳しい販売環境にあっても、「宅配荷物の一時的預かり、ポスティングによる配達予約などもやっていきたい」と、「町民のためのより便利な店」への思いは変わりません。

万延元年から160年続く酒販売所を今日も支えています。



ユーカリ文庫 辻村深月著「朝が来る」 案内 文藝春秋(2015)



「あなたは一体、誰ですか。」

長く辛い不妊治療の末、特別養子縁組で赤ちゃんを迎えた栗原佐都子は、光のないトンネルを抜けて“朝が来た”とはっきり感じた。その後、栗原家では産みの母は「広島のお母ちゃん」と呼ばれ、大切な存在とされて来た。

ある日「子どもを返してほしいんです。嫌なら、お金を用意してください。」と言う女性が現れる。果たして、その女性は何者なのか…。

自治会の活動予定



自治会事務所・村櫛会館
053-489-2002

- 10月**
- 1 広報委員会
 - 6 部長会
 - 7 回覧物配布
 - 9 上半期監査
 - 10 ふれあい花壇植替え
 - 16 会館運営委員会/役員会
 - 18 ポンプ点検
 - 22 回覧物配布

- 11月**
- 2 広報委員会
 - 6 部長会/回覧物配布
 - 7 会館利用団体との懇話会
 - 15 組長会/ポンプ点検
 - 18 交通安全宣言書提出
 - 20 役員会
 - 24 回覧物配布